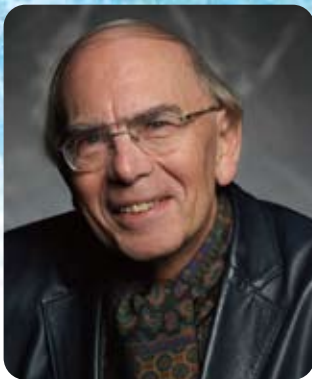


ヒューバート J. M. ハーマンス
アクナスカ, L. ハーマンス・コノプカ

「自己対面法の実習を通して 対話的自己論を理解する」



代 表：梶田 叡一（兵庫教育大学）
企画担当：森岡 正芳（神戸大学）
：溝上 慎一（京都大学）

自己意識研究会第53回では、対話的自己論（The Dialogical Self）の提唱で有名なハーマンス博士の来日にあわせて、自己対面法（SCM：Self-Confrontation Method）に関するワークショップを開催します。対話的自己論は臨床技法としての自己対面法と密接に関連していますので、臨床実践のプロセスを自ら体験していただくことで、難解な理論のポイントをより具体的にイメージすることができます。この機会に是非ご参加ください。

日時 2009年8月29日(土)
午後1時～6時

場所 京都大学吉田南1号館
* 当日案内の掲示を出します
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_ys.htm

【プログラム】 ※ミニ講義つき

1. 自己対面法とポジション作成（ハーマンス）
2. 情動のコーチングー対話的自己の情動への適用（ハーマンス・コノプカ）
3. Iポジションの構成と情動（ハーマンス）

【参加費】 資料代1000円（お茶菓子代含む）

※同時通訳はつきませんが、適宜日本語で説明をはさみます。

参加申込が必要です。下記の情報を記入の上、Eメール（あるいは、郵便、FAX）でお申し込み下さい。先着50名。メ切は2009年8月15日です。

1. 名前（ふりがな）
2. 所属・職階（大学院生その他の場合は学年）
3. 住所
4. 電話
5. Eメールアドレス
6. ハーマンスご夫妻を囲んでの懇親会参加・不参加

申込・問い合わせ先

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学高等教育研究開発推進センター内 溝上慎一行「対話的自己ワークショップ参加申込」（朱書き）
Eメール：smizok@hedu.mbox.media.kyoto-u.ac.jp 電話：075-753-3047（研究室直通） FAX：075-753-3045

当日はできるだけ、ハーマンス・ケンペン著『対話的自己ーデカルト／ジェームズ／ミードを超えてー』（溝上慎一・水間玲子・森岡正芳訳）新曜社、を読んだうえで、ご参加下さい。